

き、きつとお兄様が  
貴方を成敗します…!!  
兵達もすぐに――

無駄だ、絶対に足はつかん  
この場所は誰も知らぬしな

我が悪魔の力でレベルは1  
さらに魔道具の力で絶対服従だ――

逃れる術はないぞ、王女よ…♥

く…  
この…お…っ!!

ぬん

ぬん



それより王女よ、**問いに答えよ**—  
月のものは既に迎えておるのか？

は…はひ…  
少し前から…

(ダメ…まったく逆さえない…  
こんな恥ずかしいことまで…っ！)

おお…何たる僥倖！

既にワシの子を孕む用意は  
できておったか♥



ならば遊びはこれまでだ  
本腰を入れて子を作らねばなあ♥

や、やめなさい……っ！  
そのようなこと、決して許されは——

ワシの子種は活きが良いぞお  
年若い生娘とて、  
迎えてさえおれば一発よ♥

いやっ……だ、誰か……!!

お兄様あっ!!

クク…逃がさぬぞお…♥  
ワシを受け入れるのだ…アイリスッ!!

ズッ  
ズッ  
ズッ

ズッ  
ズッ  
ズッ

ズッ  
ズッ  
ズッ

ううッ♡  
お…おおお…ッ♡♡

ヤッ

あ…ッ

どうだ… 感じるか、王女よ…

そなたの初々しい子壺に…  
ワシの精が…注がれて、おるぞお…ッ♡

ッ

ッ



く、くく……くははっ！  
ついに……ついに貴き王女殿下と！  
子作りを成したぞお……！ ぐふふ……♡

あ……あ……  
ほんとう……に……  
され……て……

孕め……孕めアイリス——

その神聖なる王家の血をもって  
ワシの世継ぎを産むのだ……♡

うう……アルダー……  
貴方という人は……うう！



うう……

ズル  
ズル

き、きつとお兄様が  
貴方を成敗します…!!  
兵達もすぐに――

無駄だ、絶対に足はつかん  
この場所は誰も知らぬしな

我が悪魔の力でレベルは1  
さらに魔道具の力で絶対服従だ――

逃れる術はないぞ、王女よ…♥

く…  
この…お…っ!!

ぬるん

ぬるん



それより王女よ、**問いに答えよ**—  
月のものは既に迎えておるのか？

は…はひ…  
少し前から…

(ダメ…まったく逆だえなひ…  
こんな恥ずかしいことまで…っ！)

おお…何たる僥倖！

既にワシの子を孕む用意は  
できておったか♥



ならば遊びはこれまでだ  
本腰を入れて子を作らねばなあ♥

や、やめなさい……っ！  
そのようなこと、決して許されは——

ワシの子種は活きが良いぞお

年若い生娘とて、  
迎えてさえおれば一発よ♥

いやっ……だ、誰か……！！

お兄様あつ！！

クク…逃がさぬぞお…♥  
ワシを受け入れるのだ…アイリスッ！！

ズッ  
ズッ  
ズッ

ズッ  
ズッ  
ズッ

ズッ  
ズッ  
ズッ



ううッ♡  
お…おおお…ッ♡♡

やッ

あッ…ッ

どうだ… 感じるか、王女よ…

そなたの初々しい子壺に…  
ワシの精が…注がれて、おるぞお…ッ♡

ッッッ

ッッッ  
ッッッ



あ…あ…  
ほんとう…に…  
され…て…

く…く…くははっ！  
ついに…ついに貴き王女殿下と！  
子作りを成したぞお…！  
ぐふふ…！

孕め…孕めアイリス—

その神聖なる王家の血をもって  
ワシの世継ぎを産むのだ…！

うう…アルダー…  
貴方という人は…！

ズルズル

アッ…



やれやれ…  
孕ませてしまおうとしばらく抱けぬと  
いうのが悩みものだな…w

う……ッ ふっ……ふう……

あ、あまり乱暴にしないでくださいの  
赤ちゃんがビククリします…

フン…これで流れるような  
軟弱な子だと捨ておけばよい

いくらでも仕込んでるからな…♥

と~~~~

←TAA

ぬいっ

ぬいっ

ぬいっ

























